九州大学生協

レジ袋とカフェメニューのアイス用カップを変更します

特にカップはこだわって使用してきましたが、 製造メーカーで原料が確保できず生産中止となりました。 ご理解をお願いいたします。

1. 大学生協ブランドのレジ袋から、無印のレジ袋に変更します。

大学生協ブランドのレジ袋は、バイオマス素材のものに変更になり、納品価格が大幅に上昇します。

2019年の7月から、「環境中のマイクロプラスチックを減らす」取り組みとして、レジ袋の有料化、マイバックポイント、添付品のスプーンやフォークの木製または紙への変更を行ってきました。

大学生協のレジ袋を使用続けると、「レジ袋 I 枚 2 円、マイバックポイント I ポイント」のうち、レジ袋 2 円を 5 円程度に値上げする必要があります。現在は、やむを得ず購入して使用することが 通例となっており、大学生協のレジ袋にこだわる理由はないと考えられます。切り替える、福助工業社のニューイージーバッグバイオ 2 5 では、当面 2 円の価格が維持できます。

<福助工業ニューイージーバッグバイオ25>

サトウキビ由来の植物性プラスチック (バイオマスプラスチック)を 25% 以上使用した製品です。植物由来の原料を利用したバイオマスインキで印刷しています。製品 | 枚 | 枚にバイオマスマークが印刷されています。

【材質】ポリエチレン (HDPE)※バイオマスポリエチレン 25% 【色】乳白色

2. カフェメニューのアイス用カップの素材を変更します。

2009年のビッさんど・クアシス・ビッグオレンジレストラン・リブカ開業時より、カフェメニューのアイス用のテイクアウトカップは生分解性プラスチックを使用してきました。残念ながら、大手の大量使用により原料がなくなり、九大生協使用分含めメーカーで生産ができなくなっています。

カップサイズによっては、まだ在庫が継続するものがありますが、順次ペットボトルを再生したものを原料とする日本ストロー社製のカップに変更します。印刷のない、透明なものになります。